

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	264002	事業期間	平成 26 年度～平成 30 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
日本の癌研究についての国際情報発信と情報のオープンアクセス化に向けた取り組み		日本癌学会	理事長 宮園 浩平
学術刊行物の名称			(略称)
Cancer Science			Cancer Sci

【平成 28 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
○ A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>当初の目標については、インパクトファクターが 2015 年に 3.896 と過去最高になったこと、多方面から認知度の向上につながる取り組みを行ったことなどから、概ね達成されている。また、出版社と協議して学会負担出版費用を軽減し、補助事業中に出版費用は 0 になることから、補助事業終了後も事業の継続が見込まれる。</p> <p>なお、ダウンロード数や海外からの優れた総説の出版など部分的に目標に到達できていない点はあるものの、今後の目標達成が見込まれると評価する。</p>	